

2013 モンテッソーリ教育 アメリカ西海岸視察旅行 7日間

旅行期間: 2013年4月30日(火)～5月6日(月)



2011年5月ヘルシンキの子どもたちとの交流



グローマンズ・チャイニーズ・シアター
写真提供: ロサンゼルス観光局



2012年5月ウィーンの先生方との交流

今年も日本モンテッソーリ教育総合研究所企画の海外視察旅行のご案内の時期となりました。

2013年の視察旅行も前回のオーストリア～チェコの視察同様、5月の連休を利用した設定にいたしました。

日頃、なかなか日本では経験できないことを体験することで、モンテッソーリ教育を学んでいらっしゃる先生方や関心のある方に、学びの視野を広げていただける内容となっています。

モンテッソーリ教育実践の園を見学するだけでなく、実際に子どもたちや先生方との交流を行います。もちろん多くの観光地を訪れますので、アメリカ西海岸の人気スポットで有意義な時間をお過ごし頂けます。皆様、奮ってご参加ください。

モンテッソーリ教育海外視察旅行のお誘い

今年も海外視察旅行のご案内の時期となりました。今回の目的地はアメリカの西海岸。モンテッソーリ教育の最先進国での実践を堪能しましょう。訪問地はサンフランシスコとロサンゼルス。2ヶ所です。ロサンゼルスでは当研究所研究員のお一人である炭川純代先生の園を訪問し、保護者や子ども達との交流や、「世界一の子ども教育モンテッソーリ」というタイトルで私の講演もあります。期間も5泊7日とコンパクトですし、日本からは太平洋を一跨ぎですので、飛行時間も10時間前後です。皆さんの参加の利便性を最優先に企画いたしました。お問い合わせでご参加ください。カリフォルニアの青い空の下、大いにモンテッソーリ教育を語り合しましょう。

日本モンテッソーリ教育総合研究所 上席研究員
海外視察旅行コーディネーター 松浦 公紀

訪問校 サンフランシスコ

アップルシード インターナショナル(予定)

モンテッソーリ教育方針にのっとり、1歳半から6歳までの子どもに英語、もしくは、英語と中国語でのプリスクール、5歳から12歳までの児童にアフタースクールのコースを提供しています。



サンフランシスコ(イメージ)

■旅行期間:

2013年4月30日(火)～5月6日(月) 7日間

■旅行代金: 331,000円

お一人部屋利用追加代金: 45,500円

成田空港施設使用料2,040円・旅客保安サービス料500円、アメリカ空港税4,820円、燃油サーチャージ、航空保険料特別料金52,600円が別途必要となります。(2012年12月3日現在の目安額)

■利用予定日本発着航空会社: 全日空、ユナイテッド航空(エコノミークラス)

■利用予定ホテル: ヒルトンサンフランシスコユニオンスクエア、ダブルツリーバイヒルトントランス(バス・トイレ付)

■最少催行人員: 20名様

■添乗員: 同行致します。(現地係員がご案内致します。)

■申込締切日: 2013年3月22日(金)

旅程

日次	月/日/曜	発着地・滞在地	現地時間	交通機関	摘要	食事条件
1	4月30日(火)	成田空港発 サンフランシスコ着	16:00 09:00 午後	NH-008 専用バス	空路、直行便にてサンフランシスコへ -----日付変更線----- 到着後、サンフランシスコ観光 (フィッシャーマンズウォーフ、 ゴールデンゲートブリッジなど) (サンフランシスコ泊)	朝:× 昼:○ 夕:○
2	5月1日(水)	サンフランシスコ滞	午前 午後	専用バス	モンテッソーリ教育幼児教育施設視察 モンテッソーリ教育幼児教育施設視察 (サンフランシスコ泊)	朝:○ 昼:○ 夕:×
3	5月2日(木)	サンフランシスコ発 ロサンゼルス着	09:25 10:52 午後	専用バス UA-814 専用バス	空港へ移動 空路、直行便にてロサンゼルスへ 到着後、ロサンゼルス観光 (ハリウッドなど) (ロサンゼルス泊)	朝:○ 昼:○ 夕:○
4	5月3日(金)	ロサンゼルス滞	終日	専用バス	モンテッソーリ教育幼児教育施設視察 (ロサンゼルス泊)	朝:○ 昼:○ 夕:○
5	5月4日(土)	ロサンゼルス滞	終日		自由行動 オプションツアー(ディズニーランド 又はスポーツ観戦を予定) (ロサンゼルス泊)	朝:○ 昼:×
6	5月5日(日)	ロサンゼルス発	12:35	専用バス NH-005	空港へ移動 空路、直行便にて帰国の途へ (機中泊)	朝:○ 昼:×
7	5月6日(月)	成田空港着	16:25		到着後、解散	朝:機 昼:×

※視察先は、先方の状況により変更になることがあります。※日程発着時間等は天候、各関係機関の都合にて変更になることがあります。

●時間帯の目安: 早朝=4:00～6:00 朝=6:00～8:00 午前=8:00～12:00 午後=12:00～16:00 夕刻=16:00～18:00 夜=18:00～23:00 深夜23:00～4:00 終日=09:00～17:00

●食事: 朝:朝食、昼:昼食、夕:夕食、機:機内食、×:食事なし ●オプションツアーの料金・条件等は改めてご案内致しますので、ご確認の上お申し込みください。

■相部屋について: この旅行では相部屋をお受けしていません。1名、3名等奇数人数員でご参加の場合、どちらかお一人様についてお一人部屋利用追加代金を申し受けます。

ご案内とご注意

■旅券・査証について

1. 旅券（パスポート）

帰国時まで有効なもの、ただしIC旅券(e-passport)または機械読取式旅券(MRP: Machine Readable Passport)であること。(ビザウエーバープログラムにより米国に入国する場合は、旅券の残存期間が90日以上ある人には90日間の滞在許可があります。)現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様の責任で行ってください。お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。

2. 査証（ビザ）

一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することで無査証で入国いただけます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・電子渡航認証(ESTA)の取得はおお客様の責任で行ってください。ESTAを取得できなかった場合は米国査証の申請が必要です。査証取得まで1ヶ月以上要する場合があります。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除させていただきます。その場合の取消料はお客さま負担となります。なおこれらは、お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。

*上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せください。

3. 渡航手続代行料金

この旅行の参加にあたっては、旅券、ESTA（電子渡航認証）、米国および日本の税関申告書が必要ですが、当社でそれらの作成手続きを代行する場合の料金は下記のとおりです。代行を希望される場合はお申し出ください。

(1) 旅券申請書類の作成代行4,200円

(2) 米国のESTA（電子渡航認証）の登録または確認・修正および確認証の発行、または内容の確認4,200円

(3) 米国のESTA（電子渡航認証）の登録もしくは確認・修正と確認証の発行または登録内容の確認、米国および日本の税関申告書の作成代行並びに旅券の有効性確認6,300円

(4) 米国および日本の税関申告書の作成代行並びに旅券・査証の有効性確認5,250円

*上記金額には、消費税（5%）は含まれております。旅券印紙代（有効期間10年：16,000円、5年：11,000円）等は含まれておりません。

*上記金額にはESTA申請料14US\$は含まれておりません。なお、ESTA申請が拒否となった場合でも上記渡航手続代行料金はかかりません。

*弊社にてESTA（電子渡航認証）の登録、確認・修正後、または税関申告書の作成後に旅行の取消をされた場合は、旅行本体の取消料の他に、ESTA申請料および上記渡航手続代行料金ががかかります。

*日本国籍以外の方で、弊社に査証取得等のご依頼をされた場合は渡航手続代行料金が異なります。

ご旅行条件書＜抜粋＞

お申し込みの際は、必ずご旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、内容をご確認の上お申し込みください。旅行条件書はパンフレットの内容・条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

1. 旅行のお申込

近畿日本ツーリスト（株）（以下「当社」といいます。）所定の申込書に所定の事項を記入し、おひとりにつき下記のお申込金又は旅行代金全額を添えてお申し込みいただきます。

2. お申込金（おひとり）

当社所定の申込書に所定の事項を記入し、おひとりにつき旅行代金20%以上旅行代金までを添えてお申込みいただきます。お申込金は旅行代金、取消料又は送料のそれぞれを一部として取り扱います。

3. 旅行代金に含まれているもの

①航空運賃：日程表に記載された区間（エコノミークラス）、（※この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金を含まれません。付加運賃・料金は原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものです。）②宿泊代金：ホテル・ツインルーム（2人1部屋利用）バス・トイレ付 ③食事代金：日程表に明記の食事代金（朝5回、昼4回、夕3回、この回数に機内食は含まれません）④観光費用：日程表に記載の観光送迎費用 ⑤観光代金：日程表に記載された観光時のガイド代、入場料金 ⑥バス代金：空港ホテル間の送迎バス料金、観光バス料金 ⑦団体行動中の税金・チップ ⑧手荷物運搬代金：お一人につき一個のスーツケースなど（ただし大きさは航空会社の規定内。詳しくは係員におたずね下さい。）※上記代金はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しいたしません。

4. 上記3以外に旅行代金に含まれませんが、参加に当たって通常必要となる費用を例示します。

①旅券印紙代・証紙代有効期限5年のもの：¥11,000、有効期限10年のもの：¥16,000 ②個人的性格の費用：飲物代、クリーニング代、電話代など ③手荷物超過料金 ④傷害、疾病に関する医療費 ⑤任意の海外旅行傷害保険料 ⑥成田空港施設使用料2,040円・旅客保安サービス料500円、アメリカ空港税58,070ドル、4,820円 ⑦運送機関の課す付加運賃・料金 燃料サーチャージ、航空保険料特別料金52,600円(2012年12月3日現在) ⑧米国内線受託手荷物料1個目25ドル、2,075円2個目35ドル、2,905円 ⑨米国ESTA申請料14ドル、1,140円 ⑩出入国記録書作成などの渡航手続代行料(1)旅券申請書の作成代行(4,200円)(2)アメリカの出入国書類作成および旅券・査証有効性確認(4,200円)(3)日本の税関申告書の作成代行(1,050円) 上記の換算率は2012年12月3日現在の東京三菱UFJ

銀行売渡レート1.00 USドル=83円を基準にしています。(航空会社の定める付加運賃・料金、空港税、査証代・申請費用等が変更された場合、増額になった場合は不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金します。また為替レート変動により過不足が生じても精算いたしません) ⑪日本国内におけるご自宅から成田空港まで集合・解散地点までの交通費、手荷物運搬料金、および旅行開始日の前日、旅行終了当日等の宿泊費 ⑫ご希望者のみ参加されるオプションツアー（別途料金の小旅行）の代金

5. 取消料

お申し込みの後、お客様の都合で旅行を取り消される場合には旅行代金に対しておひとりにつき次の取消料をいただきます。

●旅行開始日がピーク時(4月27日～5月6日、7月20日～8月31日、12月20日～1月7日)の旅行であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日から31日目にあたる日までの取消……旅行代金の10%

●旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目から31日目にあたる日までの取消……旅行代金の20%

●旅行開始日の前々日以降旅行開始までの取消……旅行代金の50%

●旅行開始日当日の無連絡不参加又は旅行開始後の取消……旅行代金の100%

●旅行開始後の解散・払戻し

お客様の都合により途中で解散された場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払戻しをいたしません。

6. 旅行内容・旅行代金の変更

当社は、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止など、その他の当社の関与し得ない事由、また運送機関の適用運賃・料金の大幅な改訂により、旅行内容・代金を変更する場合があります。尚お客様のお申し出により旅行内容の変更がある場合は、別途必要経費をいただきます。

又、運送・宿泊機関等の利用人員により旅行代金が増える場合お客様の都合で当利用人員が変更になったときは、旅行代金を変更します。

7. 当社の責任

当社は当社または手配代行者の故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、損害を賠償いたします。

8. お客様の責任

お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。また当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他旅行契約の内容について理解するように努めなければな

りません。尚、旅行開始後に契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行業者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

9. 特別補償

当社は、お客様が企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。

10. 旅程保証

当社は、別途定める契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に一定の率を乗じた額の変更補償金を支払います。詳しくはご旅行条件書で御確認ください。その他の事項については、当社募集型企画旅行約款、ご旅行条件書によります。

11. その他

(1)保健衛生について：渡航先の衛生状況については、「厚生労働省海外渡航者のための感染症情報」ホームページ「http://www.forth.go.jp/」でご確認ください。

(2)海外危険情報について：渡航先（国又は地域）によっては、「外務省海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に当社より「海外危険情報に関する書面」をお渡します。また、「外務省海外安全ホームページ」http://www.anzen.mofa.go.jp 外務省海外安全相談センター：03-5501-8162国際・海外安全情報FAXサービス：0570-02-3300でもご確認ください。

(3)個人情報の取り扱いについて：

イ、当社およびご旅行をお申込いただいた受託旅行業者（以下「販売店」）は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客さまとの連絡や運送・宿泊機関等の手配のために利用させていただくほか、必要な範囲内において当該機関等に提供いたします。

ロ、当社、当社のグループ企業および提携する企業等が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客さまに提供させていただくことがあります。

ハ、上記のほか、当社の個人情報の取り扱いに関する方針については、当社の店舗またはホームページでご確認ください。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件(抜粋)の基準日は、2012年12月3日です。旅行代金は、2012年12月3日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

お問合せ・お申込先（旅行企画・実施）

近畿日本ツーリスト株式会社 ECC営業本部 第5営業支店

観光庁登録旅行業第20号 JATA正会員 JTB加盟団体 旅行業公正取引協議会加盟 総合旅行業取組管理者：岩崎友樹、佐藤雅英、多田香里 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-13住友商事神田和泉ビル13階

旅行業取組管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。このご旅行の契約等に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく旅行業取組管理者にご質問ください。

TEL.03-6891-9305 FAX.03-6891-9405

「2013モンテッソーリ教育アメリカ西海岸視察旅行」係担当：江口、鈴木（那）、大西

営業日・営業時間は月～金曜日の09:30～17:30です。（土日・祝日休）

*休業日と営業時間外の取消・変更のお申し出には対応できませんので、営業日の受付となります。

視察に関するお問合せ 日本モンテッソーリ教育総合研究所 TEL. 03-5741-2270 FAX. 03-5482-5999 担当：中嶋

参加ご希望の方は、下記必要事項をご記入の上、上記近畿日本ツーリスト(株)第5営業支店FAX番号へお送りください。

旅行条件書と参加申込書をお送り致しますので、事前にご確認の上、お申し込みください。本書面ではお申し込みは受け付けておりません。本書面は、資料請求のためのお申込書となります。

フリガナ		ご参加人数	
お名前		名	
フリガナ			
ご住所	〒□□□-□□□□		
電話番号			

FAXをご送信いただく際のご注意

個人情報保護の観点から、FAXをご送信いただく際は番号の押し間違いにご注意いただき、ご送信後はお手数ですが着信のご確認をお願いします。